

# オープンミーティング の作り方

町田ひろみ

## 目的

今までと違う層を集める  
市民連合の存在を広げよう

地域に根差した課題を地域の人で話す  
ワンイシューで深い話をする

その課題が政治に  
つながっていることに気づく

目的に  
合わせて  
設定すること

**テーマ：生活に根ざしたもの**

例えば：学校教育 学校給食  
地域防災 性教育

どんな層を集めたいのか

その人たちの興味・関心はどこにあるのか

**講師：そのテーマについての人気の講師**

市民運動分野で知られていない人

**場所：行きやすい場所**

交通の便だけでなく入りやすい施設

**日時：出やすい曜日は？時間帯は？**

ねらいの層の生活形態を知る

# プログラム

**アイスブレイク: 重要な位置づけ**

グループ分けゲーム

自己紹介ゲーム

気持ちが緩んでワクワク感を持ってもらう

**提案: 今日のコンセプト**

何について話したいのか、考えたいのか  
自分事になるように提案者の自分の  
話をする

**講演: テーマについての講演**

複数でも可 合わせて60分位

**グループトーク**

**まとめ**

自分の意見・気持ちをオープンにできる場＝最重要タイム

グループ  
トーク

ポイント

みんなが話す 一人の人が話し続けない  
自分と違う意見を否定しない  
誰かが仕切らない 非暴力

徹底する

みんなが話せる工夫：ポストイットを使う  
意見を書きだすなど

## まとめ

### グループトークの報告

初めにどんな内容の報告をして欲しいか伝えておく

### 講師によるまとめ

グループトークの報告を受けて  
課題と政治のつながりについて

### 閉会挨拶

市民連合の紹介

→ 難しい言葉は使わずに説明する

最後に

否定からは何も創れない

一人ひとりできることは違う  
違うからこそ 多様なことができる

人は変えられないけれど自分は変えられる

オープンミーティングは  
開かれた話し合いの場であり  
自分を開く場所であるといいなと思います